

【OnebyESU JFF#701D ストーリー】

～クロモリスチールディスクフレームが生まれるまで～



▶第3世代（2019 年）

剛性過多だったヘッド付近を改善するために、潔く 1-1/8" ストレートに戻すとともに、新たなオフセット変換フォークも開発。スチールのバネ感がようやく身体の心地よさレベルまで感じられるように高まりました。しかし、繊細なディスク台座の精度を維持しながらも、スチールらしいバネ感を持ち合わせたバランスを創出するには、更に何かしら改善する必要がありますと考えました。バネ感を持たせたゆとりの走行をもたらす工夫が必要になったのです。

ジオメトリーはスッパリ感を引き出すように手を加えたことによって、逆に高速走行向きに振れ過ぎ、“早く走らされる感”が出てきました。

▶第4世代（2020 年：完成品）

BB 位置を下げるなどジオメトリーを少し緩やかな乗り心地の方向に変えました。そして最大の変更点はパイプの形状です。トップチューブを真円に戻し・シートステーを偏平に（*JFF Ti* でも採用）・チェンステーを部分的に縦と横に偏平化しました。これによってトップチューブ付近では縦に強く横に弾力を持たせ、サドルより後方では突き上げを和らげ、中心の BB 付近ではバネ感を繰り出せるように改善し、完成に至りました。

▷メインチューブは全てトリプルバテッド、偏平のシートステーはダブルバテッド、複雑設計のチェンステーはプレーンを使用しています。一見シンプルでありながらも、その奥には深い背景が潜む新たなオールラウンドロードモデルとなりました。クロモリスチールの魅力を最新ディスクブレーキ仕様（Di2 対応）で楽しんでもいただける製品です。仕様の詳細は、入荷予定の 10 月中に Web サイトにて発表いたします。

【全5サイズ・カラーオーダー】

フレーム ¥138,000 + 税・フレーム&フォーク ¥183,000 + 税（予定価格）



塗装前は黒い電着塗装状態で管理することで品質を保ちます。
455mm から 550mm まで5サイズ展開です。



シートステーはチタンモデルと同じくブリッジ下から偏平加工を施し突き上げを緩和します。



700×35C タイヤを許容するバック。S カーブ設計で縦と横に偏平化した独特のチェンステー。



塗装前の 530mm サイズに 700×35C タイヤを仮装着した状態です。フロントフォークはデュアルオフセットの「OBS-RBD-TH 700C」をセット。スチールらしいシンプルな見栄えに、オールラウンドな雰囲気は漂うシルエットとなっています。



JFF#701D のヘッドマークです。

OnebyESU ロゴの上に丸曲線のみで描かれたマークは、東京サンエスの三つの『S（エス）』を家紋風に表現しています。